学生用・Forms 版

令和８年度 卒業論文第１次題目の提出について

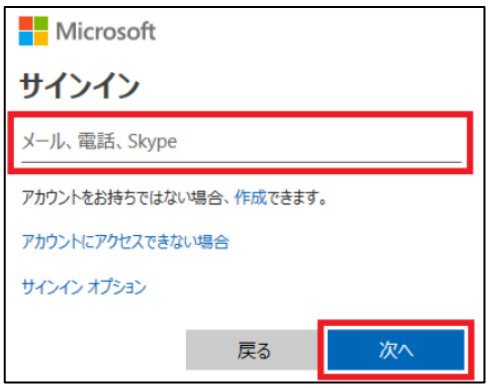
卒業論文の題目は、第１次（3 年次）と第２次（4 年次）の２回の登録が必要です。あらかじめホームページから「卒業論文指導カード」をダウンロード・印刷し、指導教員の了承を得たうえで、指定の期限までに題目を登録してください。

第一次題目を登録しなかった者は、次の年に第二次題目を登録する資格及び卒業論文を提出する資格を失うため、第一次題目を登録しなかった時点で最低１年間の卒業延期が決定します、ご注意ください。

＜提出方法＞

① K-SMAPY Ⅱ経由で配信された URL をクリック、
または、右の QR コードをスキャンしアクセスする。
アクセス可能期間（10 月 1 日（木）正午～10 月 31 日（土））

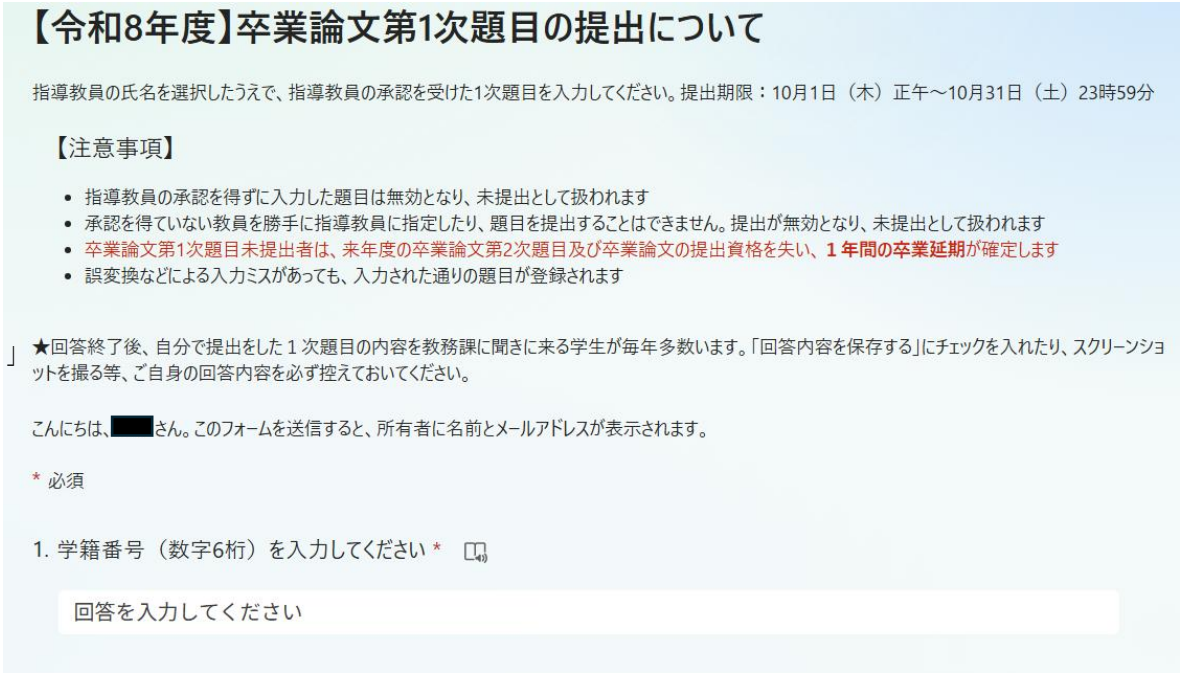
② 大学から付与されているアカウントを使い、microsoft にサインインする。



メールアドレス
学科記号+学籍番号６桁@kokugakuin.ac.jp

パスワード：
Microsoft365 認証時のパスワードと同じ

③回答フォームが表示されます。それぞれの設問に従って回答してください。



④回答送信後、ログイン時に入力したメールアドレス宛に自動返信メールが配信されます。必ず確認し、手元に控えておいてください。

学生用・Forms 版

＜題目提出時の注意＞

① 指導教員の承認を得ないまま無断で指導教員を指定、承認を得ないまま題目を入力・提出した場合、題目提出期間後に指導教員が提出者やその題目を承認していないと判断され、題目提出自体が無効となり、未提出と同じ扱いになります。未提出者は自動的に卒業延期となるので、くれぐれも注意してください。

② 誤変換などによって誤って入力・提出した場合も、修正されずそのまま大学に登録されます。内容をよく確認したうえで登録してください。

③ 学科、専攻コース、指導教員によっては、独自に指導会を実施する場合があるので、K-SMAPYⅡの掲示配信及び文学部掲示板（若木タワー２階）等で確認してください。

＜卒業論文指導カード（学生用・教員用）の使い方＞

大学ホームページに卒業論文指導カードを PDF データで公開しています。各自ダウンロード・印刷し、1 次・2 次題目の提出時には「論文題目」の欄に提出する題目を正確に記入してください。

「教員用」のカードは、氏名等を記入したうえで、指導教員に提出してください。「学生用」のカードは卒業論文本体の表紙裏に貼付・提出するものなので、卒業論文の提出時まで大切に保管し、随時指導記録を残してください。

＜1 次題目・2 次題目・卒業論文の提出時期＞

1 次題目提出期間：令和 8 年 10 月 1 日（木）正午～10 月 31 日（土）23 時 59 分

※第 1 次題目を提出しなかった場合、次年度に 2 次題目、及び卒業論文を提出することはできない。現 3 年生は令和 10 年 3 月に卒業することができなくなる。

2 次題目提出期間：令和 9 年 6 月 1 日（火）正午～7 月 7 日（水）23 時 59 分

※第 2 次題目を提出しなかった場合、同年度後期だけでなく、翌年度（在学 5 年目以降）の前期にも卒業論文を提出することができず、卒業が少なくとも 1 年延期になる。今年度に 1 次題目を提出した 3 年生が、来年度前期に 2 次題目を提出しなかった場合、卒業時期は最短でも令和 11 年 3 月になる。

※在学期間が 5 年目以上の学生は、卒業要件を充たせば 9 月卒業の申請ができる。ただし、文学部の卒業論文履修者は、前期中に 9 月卒業願を大学へ提出する際に、2 次題目も改めて届け出る必要がある。

9 月卒業のための第 2 次題目提出ができるのは、前年度前期に第 2 次題目を提出している者に限られる（前年度の未提出者は履修要綱が要件としている「論文作成のあいだ終始積極的に指導教員の指導を受け」ていないとみなされるため）。したがって、4 年次前期時点で卒業見込みがなくても、翌年 9 月の卒業を計画している場合は必ず 2 次題目を提出しておくこと。

卒業論文提出期間・場所　　4 年次に告知する。

※届け出た第 2 次題目と異なる題目の卒業論文は受理されない

以　上